

県新人大会（延期） 感染予防ガイドライン

兵庫県高体連バレーボール部

1. 大会参加について

- ① 大会参加にあたって、顧問は、生徒の健康状態を2週間以前から観察し、体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は、参加を控えること。
- ② 大会以前に、各校内、チームにおいて陽性者、自宅待機者が発生した場合、大会への個人、チームの参加の可否は保健所の指示に従い各校判断とする。
- ③ 当日、37.5℃以上の発熱がある者の会場への入場を禁止とする。
- ④ 当日、37.0℃～37.4℃の場合は入館可であるが、悪化した場合はすぐに本部まで申し出ること。
- ⑤ マスクを持参すること（更衣時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）。
- ⑥ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑦ タオル、スポーツドリンクの共用はしないこと。
- ⑧ 他のチーム、スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。
- ⑨ 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。

2. 検温について

- ① 各校で朝の検温結果は、チェックシート②に記入する。各校、体育館入館時に、各校検温場所にて高体連で再度、選手、スタッフの検温を実施する。（非接触型の体温計で検温し、37.5度以上ある場合には、接触型の体温計で再検温を行う）検温時に必ずスタッフも全員同席し、チェックシートを提出すること。
- ② 検温時間は1試合目のチームは8:50、2試合目のチームは9:10、3試合目のチームは12:20、4試合目のチームは14:10とする。
- ③ 検温の結果、37.5℃以上の選手、スタッフは体育館への入場を禁止する。発熱者が発生した場合の対応として、各校、引率教員は少なくとも2名派遣すること。

3. 大会会場について

- ① 体育館入口に消毒液を設置する。
- ② 体育館の上窓、下窓は開放する。プレーに支障がある場合は暗幕をする。その場合、試合間等、適時に暗幕を開け換気をする。
- ③ 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること。
「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。
- ④ ベンチの椅子は5脚とし、ベンチ端から壁までをアップゾーンとする。

4. 大会運営について

- ① 無観客試合で実施する。保護者の観戦は控えて頂き、試合をしているチームの登録外生徒のみの観戦を原則とする。応援はマスクを着用し、拍手のみで、声援は禁止する。
試合経過、ビデオ撮影等で他チームを観戦する場合は、できるだけ少人数で行う。
- ② 自チームのビデオ撮影のために、ビデオスタッフ1名（保護者不可）を許可する。受付時に支給するIDカードを着用すること。他チーム撮影時も着用すること。他会場での他チームの撮影は禁止する。

- ③ 無観客試合のため、関係者以外（保護者）の学校敷地内の立ち入りを禁止とする。
- ④ 試合の開始、終了時、プロトコル時の握手はしない。
- ⑤ 試合間は、時間をとり、密にならないようにチームの入替を行う。
- ⑥ 割当練習、合同練習はスタッフ3名+登録選手18名+3名を上限とする。
- ⑦ 試合間に試合球の消毒をする。
- ⑧ 線審のフラッグ等、試合で使用する備品類の消毒を適時に行う。
- ⑨ 審判のホイッスルは、電子ホイッスルとする。
- ⑩ チーム受付時、斜めにずれる等、対面にならないように配慮する。
- ⑪ 本部席は、原則役員のみとし、密にならないよう注意する。

5. 参加者が遵守すべき事項

- ① 体育館に来場する全ての者（大会役員、スタッフ、生徒、）は、大会2週間前から健康チェックシート①に必要事項を記入すること。
- ② 顧問は大会当日、体育館に来場する全ての者の「健康チェックシート①」と「チームチェックシート②」を作成・提出すること。
- ③ 試合中コートでプレーする選手以外（アップゾーンの選手、ベンチスタッフ）は、必ず、マスクを着用すること。控え選手の声援は禁止する。
- ④ 前試合終了後、指示があるまでフロアに入らないこと。
また、待機中に入口付近で、密にならないよう注意する。
- ⑤ 更衣室は更衣時のみに使用し、待機場所を室外にし、密にならないよう注意する。
- ⑥ ミーティング・食事・休憩時に、「密閉・密集・密接」にならないよう注意する。
- ⑦ 各チームで除菌シート等を持参し、チェンジコート時のベンチ等、使用した場所の消毒に努めること。
- ⑧ 会場には、設定時間を参考に適切な時間（設定時間の90分前）に来館し、試合・コートオフィシャル後は、速やかに会場から退館すること。
3試合目 12:20 4試合目 14:10
上記時間より以前に入館しないこと。
顧問に限り、対戦相手の観戦のために上記時間より早い入館を可とする。
- ⑨ ゴミは各チームで必ず持ち帰ること。
- ⑩ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無等を専門部に報告すること。

6. 登録に関しての特例処置

- ① 18人登録のエントリー提出後、家族等に陽性者が確認され、自宅待機となり、大会に参加できない選手が発生した場合、チームからエントリーメンバーの変更の要望があれば、コロナ関係の事例のみ、該当チームから高体連バレーボール部長宛へのエントリー変更の申請書（校印省略）の提出により、特例として変更を可とする。

上記、「感染予防ガイドライン」をよくご確認いただき、各チーム責任者は、体育館に来場する全ての者の「健康チェックシート①」を大会初日、チームチェックシート②を、毎日、体育館検温場所に提出してください。

チェックシートは今回から様式を変更しています。ご注意ください。
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、制限ある大会運営になることをご理解ください。